

渡航受診者の受入れ に関するMEJの取組み

一般社団法人 Medical Excellence JAPAN

理事 相川 直樹

1. Medical Excellence JAPAN (MEJ) の役割
2. Japan International Hospitals (JIH) の推奨事業
3. 認証医療渡航支援企業 (AMTAC) の認証事業
4. 渡航受診者受入れに関する取組み

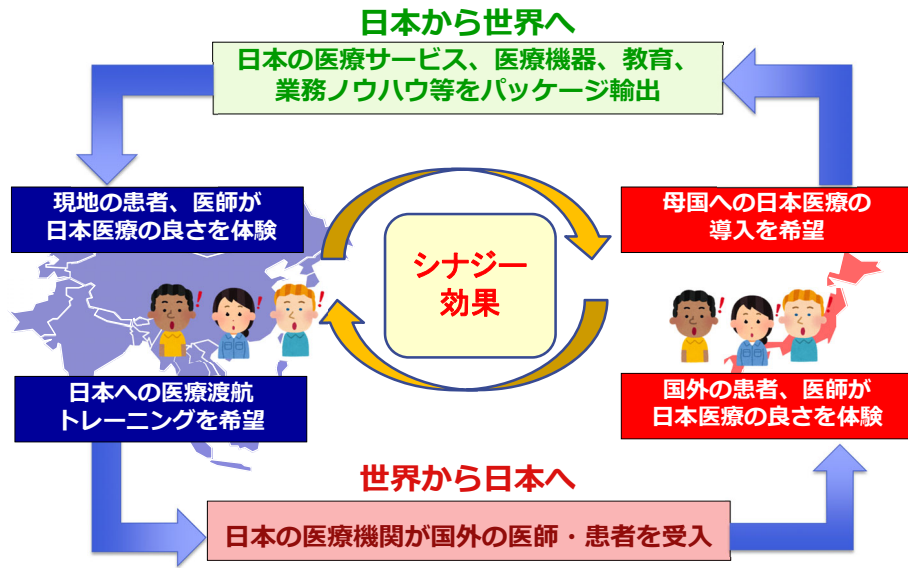
Medical Excellence JAPAN (MEJ) の役割

Medical Excellence JAPAN

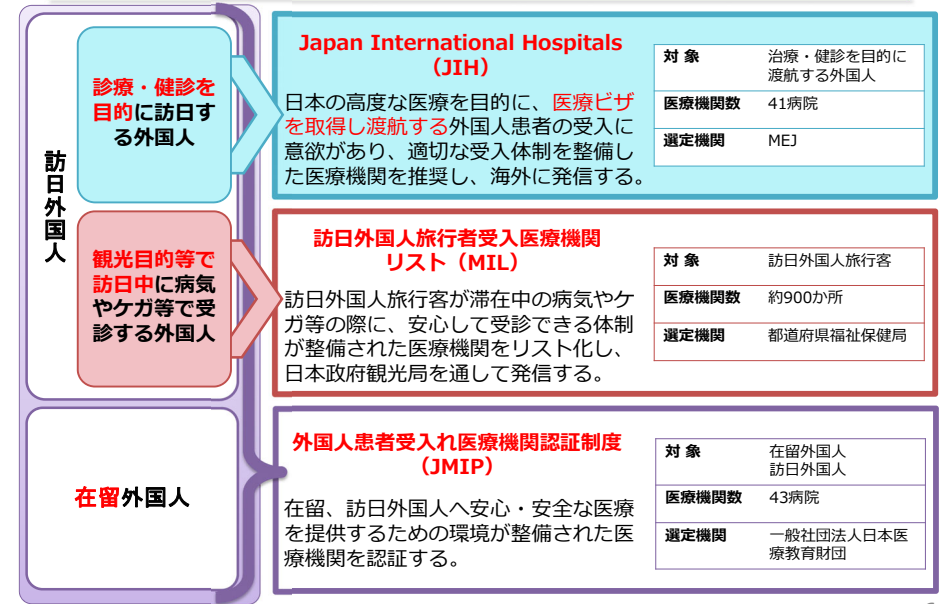
MEJは2011年に設立され、2013年に日本政府の成長戦略に基づいて
新生MEJとして改組された。



MEJの役割

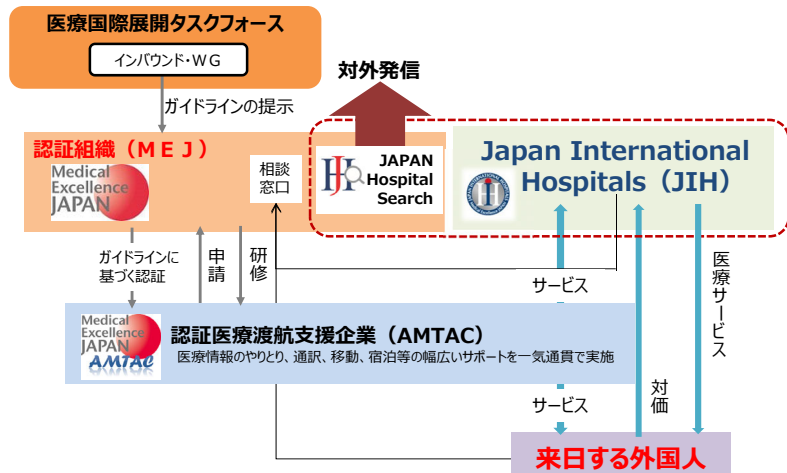


外国人患者受入医療機関リストの整理



渡航医療受診者受入医療機関の推奨と医療渡航支援企業の認証

MEJは、渡航医療受診者の受入に意欲と能力のある国内医療機関をJapan International Hospitals (JIH) として推奨し、海外に情報発信し、受診者受入れ等を一貫通貫でサポートする企業を認証医療渡航支援企業 (AMTAC) として認証しています。




Japan International Hospitals (JIH) の推奨事業

国民への医療提供体制の維持と向上を前提として、渡航受診者を受入れる組織的な意欲があり、**組織的な取組みにより渡航受診者を受入れる「病院」**を対象とする。

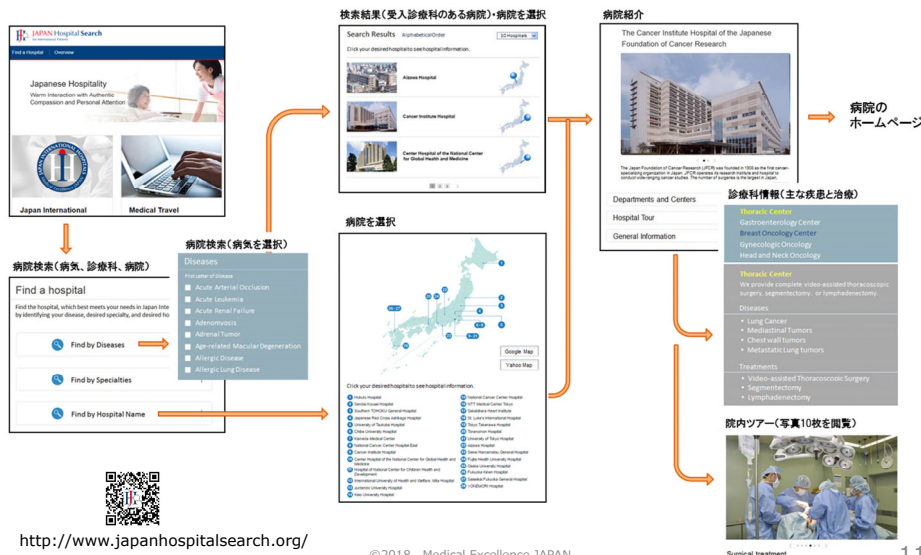
- 対象の医療機関は「病院」とし、**渡航受診者を受入れ可能な「診療科」を推奨の単位とする**。複数の診療科を選定することもできる。
- 海外へ紹介する医療は、**日本の健康保険診療、保険診療と併用できる先進医療の範囲の診療**、および健診・検診とする。
- 受入れ可能な診療科では、**専門医が複数名が常時従事し、渡航受診者の診療を行うものとする**。
- **原則、診療は、年間10人以上の渡航受診者の受入実績を有するものとする**。
- 有識者で構成する**評価委員会**において、**調査員(医療系と事務系各1名)**が実施する書面および訪問による調査結果を踏まえ、**推奨の可否を総合的に判定する**。
- 推奨は**3年間で更新制**とする。
- 推奨後、海外への情報発信を実施する。 www.japanhospitalsearch.org

41施設(2018年7月末現在)

- 
- ① 北斗病院
 - ② 仙台厚生病院
 - ③ 総合南東北病院
 - ④ 足利赤十字病院
 - ⑤ 筑波大学附属病院
 - ⑥ 千葉大学医学部附属病院
 - ⑦ 亀田メディカルセンター
 - ⑧ 国立がん研究センター東病院
 - ⑨ 日本医科大学千葉北総病院
 - ⑩ 国立国際医療研究センター病院
 - ⑪ 国際医療福祉大学三田病院
 - ⑫ 順天堂大学医学部附属順天堂医院
 - ⑬ 慶應義塾大学病院
 - ⑭ 国立がん研究センター中央病院
 - ⑮ NTT東日本関東病院
 - ⑯ 榊原記念病院
 - ⑰ 山王病院
 - ⑱ 聖路加国際病院
 - ⑲ がん研究会有明病院
 - ⑳ 国立成育医療研究センター病院
 - ㉑ 東京大学医学部附属病院
 - ㉒ 東京都済生会中央病院
 - ㉓ 東京高輪病院
 - ㉔ 虎の門病院
 - ㉕ 相澤病院
 - ㉖ 総合病院 聖隷浜松病院
 - ㉗ 藤田保健衛生大学病院
 - ㉘ 大阪大学医学部附属病院
 - ㉙ 兵庫県立粒子線医療センター
 - ㉚ 福岡記念病院
 - ㉛ 福岡山王病院
 - ㉜ 福岡県済生会福岡総合病院
 - ㉝ 長崎大学病院
 - ㉞ 米盛病院
 - ㉟ 南部徳洲会病院
 - ㊱ 北海道大野記念病院
 - ㊲ 山形大学医学部附属病院
 - ㊳ AOI国際病院
 - ㊴ 津山中央病院
 - ㊵ 岡山旭東病院
 - ㊶ 福山医療センター

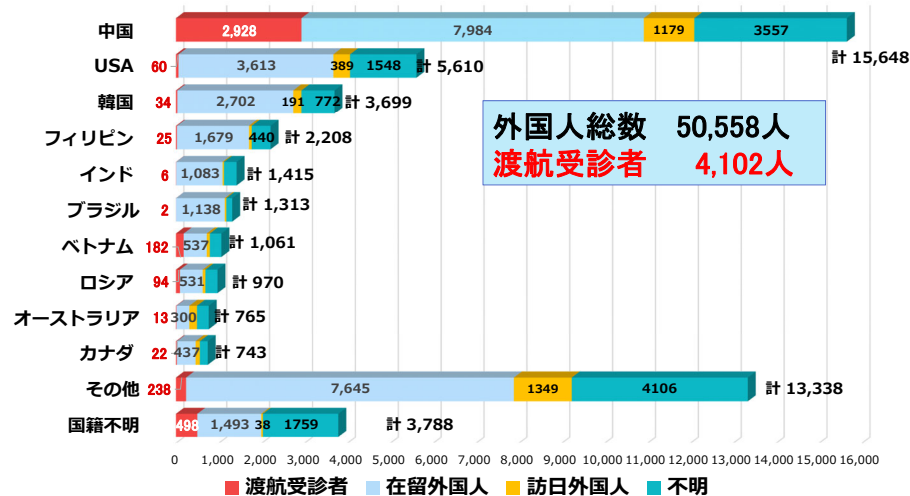
 JAPAN Hospital Search
for International Patients
<http://www.japanhospitalsearch.org/> 

JIH Webサイト(改訂版)



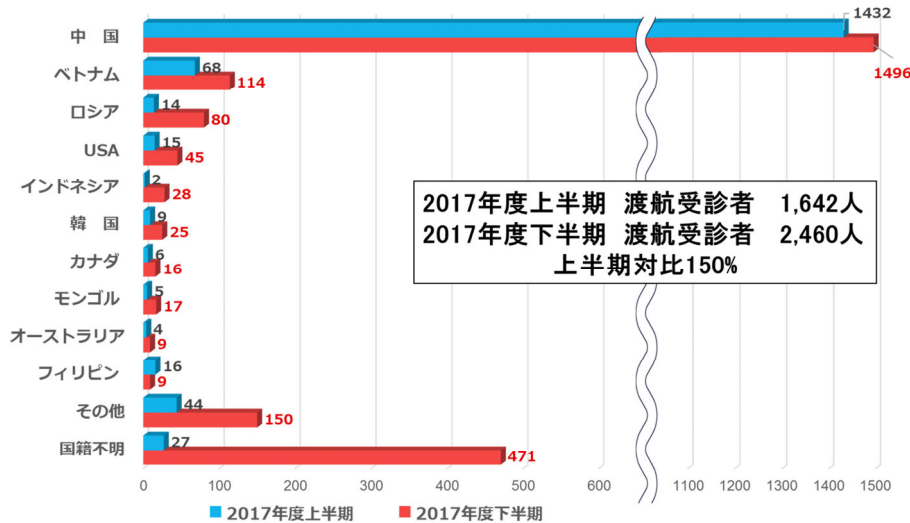
JIHにおける外国人受診者 上位10か国 

(2017年度上半期: 35病院分、2017年度下半期: 41病院分)



渡航受診者の上位10か国 上半期・下半期比較

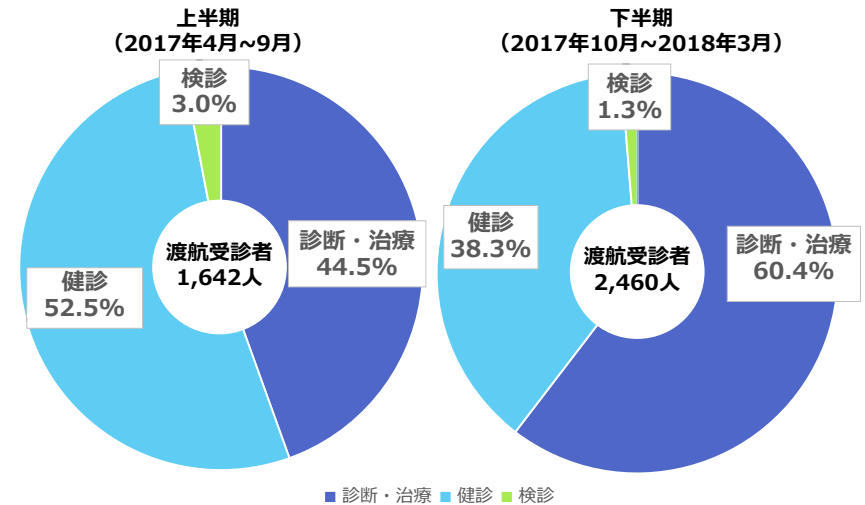
(2017年度上半期：35病院分、2017年度下半期：41病院分)



2017年度上半期 渡航受診者 1,642人
 2017年度下半期 渡航受診者 2,460人
 上半期対比150%

渡航受診者の受診目的

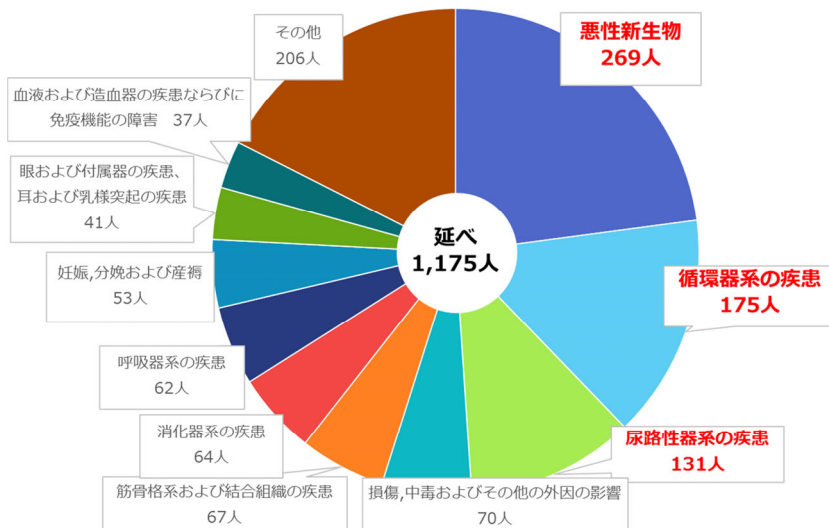
2017年度 上半期・下半期
 (2017年度上半期：35病院分、2017年度下半期：41病院分)



■ 診断・治療 ■ 健診 ■ 検診

渡航受診者受入実績 疾患別 ICD分類別上位10項目

(2017年度上半期：27病院回答、2017年度下半期：35病院回答)



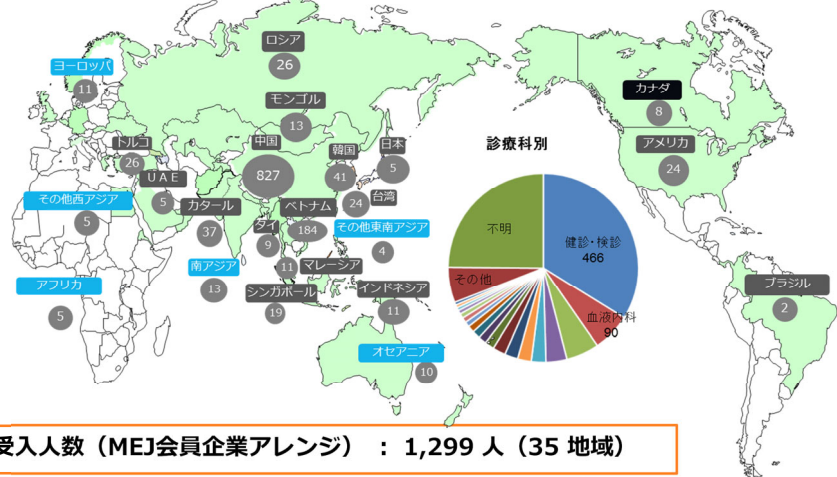
AMTAC*の認証事業

*認証医療渡航支援企業

AMTAC=Accredited Medical Travel Assistance Company

外国人受診者受入れ概況

2017年1月～2017年12月



受入人数 (MEJ会員企業アレンジ) : 1,299 人 (35 地域)

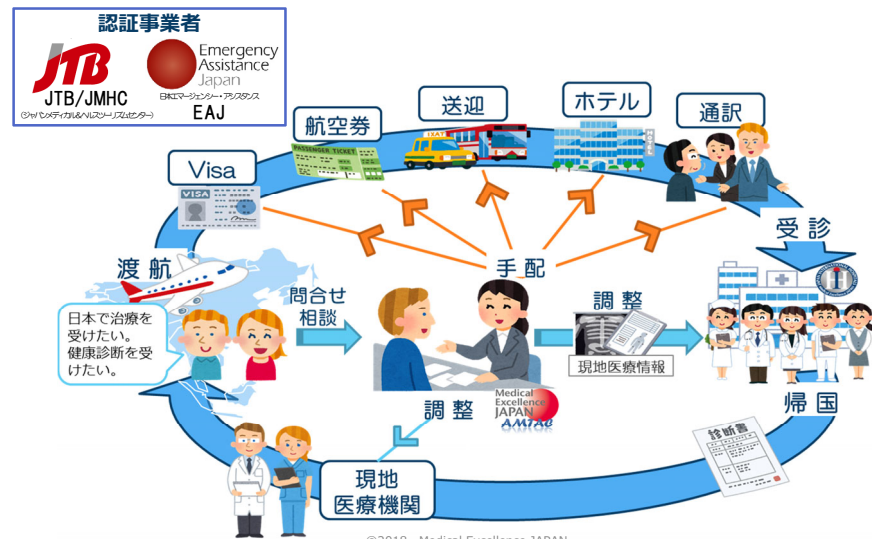
【参考】

- ・医療滞在ビザ身元保証件数: 2016年は1,307件
- ・JIH推奨病院受入実績数 (2017年4月～9月): 1,642人

■ : 受診者受入国
● : 受入人数

AMTACの認証事業

渡航受診者が安心して円滑に日本で診療を受けることができるよう、受診や渡航に必要な各種手続きや手配などをワンストップで支援する事業者を認証。



認証医療渡航支援企業 (AMTAC) 準認証

医療インバウンドの促進と健全化のために、AMTAC2社という状況の改善を図るべく、「医療渡航支援企業認証等ガイドライン」に基づき、経済産業省「外国人患者の医療渡航促進に向けた医療コーディネーター事業者のあり方等に関する研究会」とMEJ「インバウンド委員会」において、認証に準ずる枠組みの検討した。

医療インバウンドの促進と健全化のための、AMTACおよび準認証 (仮) に関するポイントと課題

1. AMTAC (現2社) 増を目指す一方で、悪徳業者の排除が必要

- ① 準認証基準 (仮) の設置
- ② AMTAC・JIHの認知度向上
⇒ AMTAC認証を取得することにより、活動が促進される仕組みを構築する

2. 業務の質の継続改善

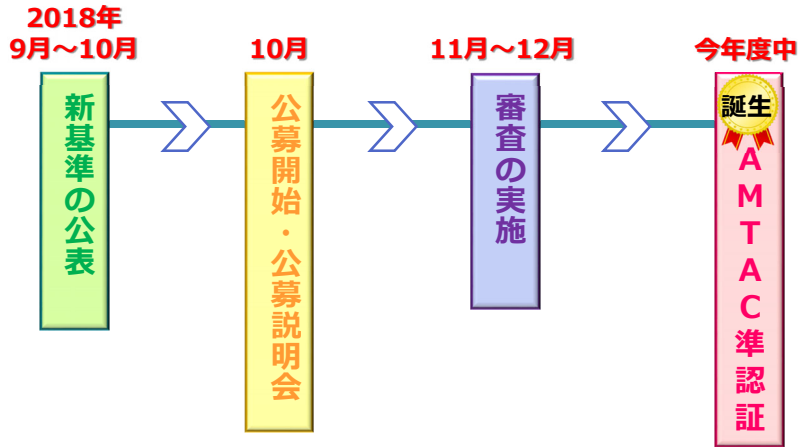
- ① AMTAC認証審査の強化
- ② MEJ相談窓口の充実 (渡航受診者からのフィードバック)
- ③ JIH・AMTAC双方からのフィードバックによる相互改善
⇒ 登録/更新審査内容の精査、国内セミナー等を活用した周知

認証医療渡航支援企業 (AMTAC) 準認証

AMTAC準認証 (仮称) を3年間の限定資格として、AMTAC認証基準より一部基準 (赤字部分) を緩和する。

項目	基準の背景	準認証基準 (案)	(比較) AMTAC認証基準
医療滞在ビザ身元保証機関	信頼度	経済産業省または観光庁が登録した医療滞在ビザ身元保証機関	
旅行業登録	宿泊・移動手配	旅行業登録、もしくは旅行業者との契約に基づく提携関係あり	旅行業登録 (第1種、第2種、又は第3種)
受入実績	信頼度	年間50名 (3年以内にAMTAC認証基準を満たす計画があること)	直近2年間の平均で年間150名 (うち治療目的が120名) 以上
医療機関からの推薦	信頼度	受診者送り込み実績のある1施設以上のJIHからの推薦	複数のJIHからの推薦
プライバシーマーク	情報保護	プライバシーマークを取得	
顧問医	業務の質	渡航受診者からの相談に備えた顧問契約等の体制整備	
渡航受診者への説明等	業務の質	トラブル防止のための、渡航受診者に説明する体制・書類整備	
事業計画の策定	業務の質	受入数の見込、社内研修計画等を示すこと	
受入支援業務の状況の把握	業務の質	受入状況の定期報告を行うこと	
その他事項	業務の質	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪日前から帰国後のフォローアップまで責任を持って対応 ・ サービスの質の向上 (医療通訳対応や社員研修等) ・ 医療渡航支援全般の活性化・高度化への協力 等	

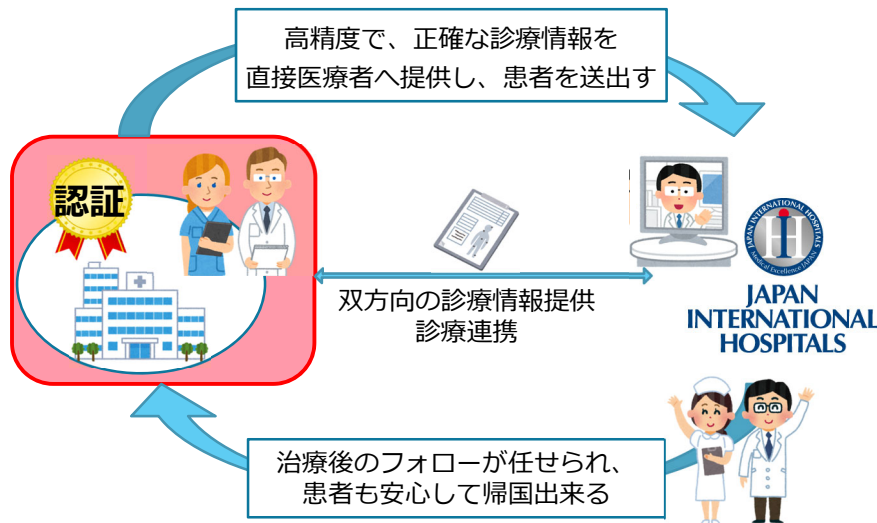
今後の予定



AMTAC 準認証制度の詳細につきまして、随時公表していきます。ご関心のある方は、下記までお問い合わせください。
E-Mail : mejinbound@me-jp.org

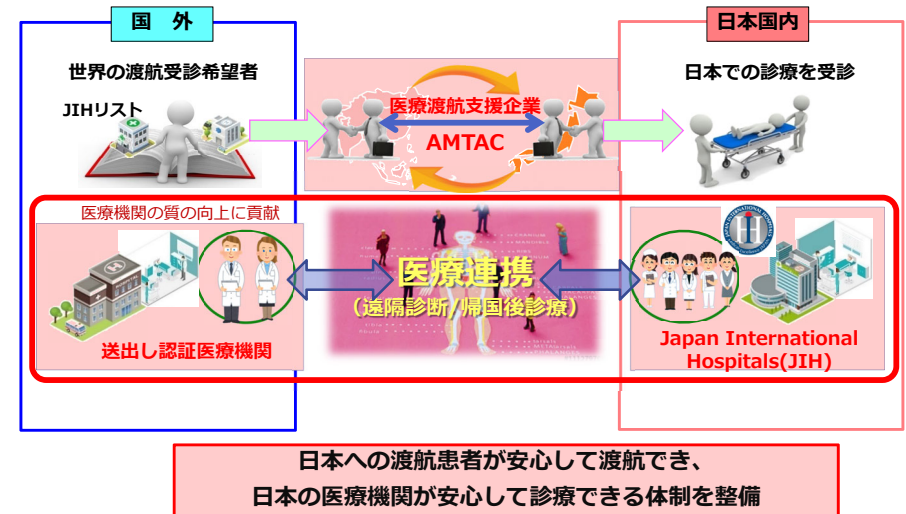
渡航受診者受入れに関する今後の取組み

国外の送出し医療機関の認証



渡航受診者受入れに関する今後の取組み

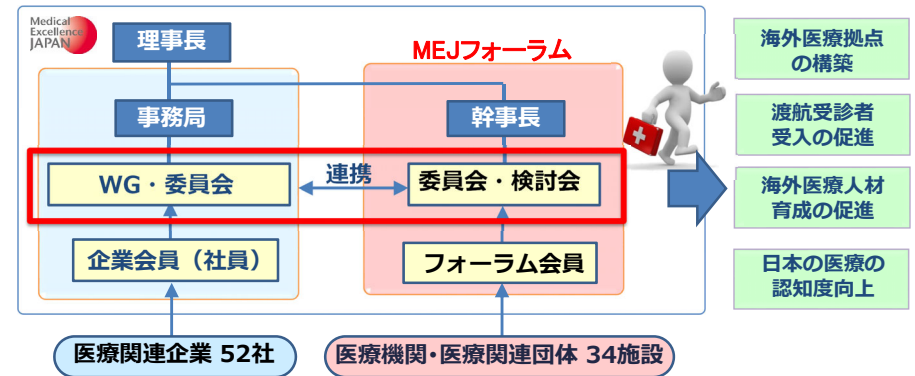
目指す渡航受診者受入れの仕組み



目的 ・医療の国際展開に関心を持つ医療界の有志を会員とし、会員間で知識や経験を共有して相互に交流する機会を提供。
 ・アウトバウンド、インバウンドの両面で世界各国を支援し、現地国での医療の質の向上に貢献する。

- 役員**
- 幹事長 相川直樹 (MEJ理事、慶應義塾大学 名誉教授)
 - 顧問 今村 聡 (日本医師会副会長)
 - 顧問 春日雅人 (国立国際医療研究センター 名誉総長)
 - 顧問 永井良三 (自治医科大学 学長)
 - 諮問委員 堺 常雄 (日本病院会 名誉会長)
 - 諮問委員 澤 芳樹 (大阪大学大学院 医学系研究科 教授)
 - 諮問委員 藤原康弘 (国立がん研究センター 執行役員)
 - 諮問委員 山本修一 (国立大学附属病院長会議 常置委員会委員長)
- 幹事**
- 幹事 佐野 武 (がん研究会有明病院 院長)
 - 幹事 島津岳士 (大阪大学大学院 医学研究科 教授)
 - 幹事 行岡哲男 (東京医科大学 常務理事)

日本の医療界、産業界との連携強化



渡航受診者受入れに関する今後の取組み

MEJのインバウンド委員会・分科会で取り上げるテーマ

- ① 医療渡航 認証関連分科会
- ② プロモーション分科会
- ③ 渡航受け入れ課題に関する検討分科会



担当理事と委員長



担当理事：藤原康弘氏
 国立研究開発法人 国立がん研究センター 執行役員

委員長：武藤真祐氏
 医療法人社団 鉄祐会 理事長
 インテグリティ・ヘルスケア代表取締役会長



一般社団法人 Medical Excellence JAPAN HP



<http://www.medical-excellence-japan.org/jp/index.html>

ご清聴を有難うございました。

一般社団法人 Medical Excellence JAPAN

